



鈴沢地内で行われた分列行進

勇ましい 消防魂を披露 一関地区支部消防連合演習

特別勤続功労章「阿部政夫（第4分団）佐々木正（第8分団）岩淵善一（第9分団）」
功労章「佐々木吉芳（第2分団）佐藤謙一（第4分団）岩淵精紀（第7分団）千葉幸生（同）千葉利治（同）千葉勝美（第9分団）岩淵均（同）」
功績章「鈴木榮吉（第1分団）千葉勉（第2分団）佐々木福雄（同）」
精勤章「鈴木孝第1分団」

防災思想の高揚と消防体制の強化を目的とした一関地区支部消防連合演習が10月19日、旧観自在王院庭園周辺を会場に行われました。
平泉町、一関市、藤沢町の1市2町の消防団や町婦人消防協力隊、町内自主防災会など約900人が参加。地震の影響により町内で発生した火災が周辺建物や山林へ拡大することを防ぐと想定された火災防御訓練に続き、分列行進が鈴沢地内、部隊訓練と消火訓練が旧観自在王院庭園で行われ、町消防団、町婦人消防協力隊が日ごろの訓練の成果を披露しました。
また20年度一関地区支部定例表彰式も合わせて行われました。当町の被表彰者は次の方々です。（敬称略）



①自主防災会によるバケツリレーでの初期消火
②町婦人消防協力隊による軽可搬ポンプを使用した消火訓練
③自主防災会による応急救護訓練
④一関地区支部定例表彰式



佐々木将信（同）阿部清一（第2分団）高橋雅智（第4分団）小野寺修（第5分団）浅利清廣（第8分団）

小さくてもキラリと光るまちづくりを目指して 地域懇談会がスタート

小さくてもキラリと光るまちづくりを目指し、地域懇談会が10月15日から12月2日までの日程で、行政区単位（21会場）で開催されています。今回の懇談会は、世界遺産登録のこれまでの経過と今後の取り組みや、今後のまちづくりの方向性と財政状況について町長から説明を行い、地域の皆さんとの対話を通して、今後

のまちづくりに向けた課題など、町政全般についての意見交換を行っています。ご都合のつく会場に参加いただけますので、ぜひ当町の将来と一緒に考える機会として、皆さんのご出席をお待ちしています。

問い合わせ先…総務企画課 ☎46-5578

地域懇談会における町からの説明内容

◎世界遺産登録のこれまでの経過と今後の取り組みについて
今年7月の世界遺産委員会での審議概要と、平成23年の世界遺産登録に向けた今後の取り組みについて説明します。

◎今後のまちづくりの方向性と財政状況について
魅力あるまちづくりに向けた現在の取り組みと、町財政の状況と今後の見通しについて説明します。

地域懇談会の日程と会場 ◎開催時間…いずれも19:00~20:30

行政区	期日	会場	行政区	期日	会場
17区	11月5日（水）	俄坂公民館	5区	11月18日（火）	下達谷公民館
18区	11月6日（木）	18区公民館	11区	11月19日（水）	役場2階201会議室
19区	11月7日（金）	潤いの郷悠悠	6区	11月20日（木）	上平泉公民館
20区	11月10日（月）	20区コミュニティセンター	7区	11月21日（金）	7区公民館
21区	11月11日（火）	21区ふれあいセンター	8区	11月25日（火）	大佐公民館
1区	11月12日（水）	瀬原公民館	9区	11月26日（水）	佐野公民館
2区	11月13日（木）	2区公民館	10区	11月27日（木）	祇園公民館
3区	11月14日（金）	3区コミュニティセンター	13区	12月1日（月）	13区公民館
4区	11月17日（月）	4区ふれあいセンター	12区	12月2日（火）	12区公民館

寄せられた主な意見、要望など

- Q 奥州市から提案があった合併の話についてはどうなっているのか。
- A 事務レベルで協議をしたいという話を頂いたが、奥州市からの資料を検討させていただくということだけで、合併の協議をするかどうかの話し合いには至っていない。合併については、可能な限り自立を目指していくが、今後は合併した旧市町村の状況を検証、精査し、町民の意見を尊重しながら判断していきたい。

- Q 世界遺産登録に向けて、良い機会なのだから、平泉の文化遺産についての教育の場をもっと広げてほしい。
- A 昨年平泉中学校で、県外から訪れる観光客へ平泉の歴史の説明ができるような学習を取り入れたり、町公民館で出前講座、歴史教室を開催したりするなど、さまざまな学習機会を設けている。今後も平泉の歴史を大人も子どもも一緒になって学習していく必要がある。



14区の参加者 = 10月15日、14区公民館

- Q ふるさと納税の状況について
- A ふるさと応援寄付条例を9月に制定し、制度の内容を町ホームページに掲載したほか、ふるさと平泉会員にお知らせした。現在250万円の寄付を頂いている。（10月17日現在）
- Q 道の駅の整備について
- A 道の駅の指定基準を満たすためには、駐車場の拡張や県道廃止、代替道路の整備、柳之御所遺跡への景観配慮などさまざまな課題があり、厳しい財政状況の中、なかなか前に進まない状況ではある。今後は簡易な直売所からスタートするなど、国と交渉を行いながら段階的に進めていく。
- Q 平泉中学校校舎の整備については、どのように考えているのか。
- A 中学校校舎の整備については、耐力度調査と耐震診断の結果を踏まえ、建て替えにするか改修にするかについて、本年度中に結論を出し、来年度から整備を進めていく。